

福祉生活病院常任委員会資料

(令和3年8月20日)

【 件 名 】

- 1 「第8回全国高校生手話パフォーマンス甲子園」予選審査会の結果及びWEB開催について
(障がい福祉課) . . . 2
- 2 ハンセン病療養所入所者から寄贈を受けた壺の展示オープニングセレモニーについて
(健康政策課) . . . 6
- 3 ハンセン病療養所入所者との県民交流事業の実施について
(健康政策課) . . . 7
- 4 あるくと健康！うごく元気！キャンペーン～とっとり健康ポイント事業～（第2弾）の実施について
(健康政策課) . . . 8

福 祉 保 健 部

「第8回全国高校生手話パフォーマンス甲子園」予選審査会の結果及びWEB開催について

令和3年8月20日
障がい福祉課

第8回全国高校生手話パフォーマンス甲子園の本大会の予選審査会について、事前に動画により審査していただいた集計結果をもとに、7月29日（木）にリモートで開催し、10月3日（日）に開催する本大会に出場する15チームを決定しました。

なお、本大会は、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、WEB開催に切り替えて実施します。

1 本大会出場チーム

別紙1のとおり15チーム（16校※）を選出
※合同チームが1つ（済美高等学校・松山聾学校）

2 本大会出場チームの選出状況

（1）本県から参加した7チーム（7校）のうち、3チーム（3校）が本大会に出場。

- ・鳥取城北高等学校（2年連続6回目）〔地方ブロック枠で選出〕
- ・境港総合技術高等学校（3年ぶり6回目）〔得点順枠で選出〕
- ・鳥取聾学校（2年ぶり5回目）〔得点順枠で選出〕

※その他、本県から参加した、青翔開智中学校・高等学校、琴の浦高等特別支援学校、米子東高等学校、米子高等学校は残念ながら予選通過ならず。

（2）本大会（本選）に初めて出場するチームが2チーム（2校）

- ・青森聾学校（青森県）〔初参加〕
- ・金沢北陵高等学校（石川県）〔初参加〕

（3）優勝経験のある4チーム全て本大会出場

奈良県立ろう学校（奈良県）：第7回/第4回/第2回、真和志高等学校（沖縄県）：第6回/第5回、熊本聾学校（熊本県）：第3回、田鶴浜高等学校（石川県）：第1回

3 本大会演技順・選手宣誓チーム

（1）本大会演技順

別紙1のとおり

（2）選手宣誓チーム（抽選により選出）

済美高等学校・松山聾学校（愛媛県）

4 予選審査会の概要

（1）日時：令和3年7月29日（木）午後1時から午後2時まで

（2）審査会実施方法：リモートにより実施

（3）審査員

審査員長：庄崎 隆志 氏（演出家・俳優 ろう者）

審査員：大竹 浩司 氏（全日本ろうあ連盟 副理事長 ろう者）

門 秀彦 氏（絵かき 聞こえる人）

田中 大介 氏（鳥取大学地域学部 准教授 聞こえる人）

（4）本大会出場チームの選出

参加申込みのあった53チーム（別紙2）から提出された予選審査動画の審査により、本大会出場チームを選出しました。

①地方ブロック枠（6チーム） → 6チーム選出

6つの各地方ブロック（北海道・東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州・沖縄）で審査得点が最も高いチームを選出。

②得点順枠（6チーム以上） → 7チーム選出（1チーム開催地枠から振り替え）

①の選出チームを除き、審査得点が高い順に7チームを選出。

③合同チーム枠（1チーム） →1チーム選出

①及び②の選出チーム以外に、聴覚障がいを対象とする特別支援学校高等部とその他の学校で構成する合同チームの中で審査得点が最も高いチームを選出。

④初出場枠（1チーム） →1チーム選出

①から③までの選出チーム以外に、これまで本大会に出場したことがないチームの中で審査得点が最も高いチームを選出。

⑤開催地枠（1チーム） →選出なしのため、得点順枠に振り替え

①から④までの選出チームの中に開催地（鳥取県）のチームが含まれていない場合に限り、開催地（鳥取県）のチームの中で審査得点が最も高いチームを選出。

5 予選審査結果発表について

(1) 日 時：令和3年7月30日（金）正午から午後0時30分まで

(2) 発表方法：「手話パフォーマンス甲子園☆動画チャンネル」YouTube 上で発表
(<https://www.youtube.com/user/skoushien>)

(3) 内 容

本大会出場15チーム、本大会演技順、選手宣誓チームの発表及び審査員長の講評

6 第8回全国高校生手話パフォーマンス甲子園の概要

(1) 開催日時：令和3年10月3日（日）9：30～16：00（予定）

(2) 開催方法：**WEB開催**（配信会場：米子コンベンションセンター）

ア 手話パフォーマンス甲子園について、新型コロナウイルス感染症の拡大状況に配慮し、WEB開催に切り替える。

イ 無観客方式とするが、県内出場校（3校）等関係者のみ会場に参集し、県外出場校と会場とをリモートでつないで開会式等を実施。（会場への参集については、県内の新型コロナウイルスの感染状況に応じて判断する。）

(3) 出 場：予選を通過した15チーム（演技については事前収録した動画を放映）

(4) 内 容：手話言語を使った歌唱、ダンス、演劇等のパフォーマンス

第8回全国高校生手話パフォーマンス甲子園 本大会出場チーム一覧 (予選審査結果)

【①地方ブロック枠（6チーム）】※各ブロックで最上位チームを選出

ブロック名	都道府県名	学校名	よみ	得点	本大会出場回数
1 北海道・東北	青森県	青森聾学校	あおもりろう	166	初出場
2 関東	埼玉県	坂戸ろう学園	さかどろうがくえん	170	2回目
3 中部	愛知県	杏和高等学校	きょうわ	179	5回目
4 近畿	奈良県	奈良県立ろう学校	ならけんりつろう	187	8回目
5 中国・四国	鳥取県	鳥取城北高等学校	とっとりじょうほく	174	6回目
6 九州・沖縄	沖縄県	真和志高等学校	まわし	176	8回目

【②得点順枠（7チーム）】※①を除く上位7チームを選出(⑤で選出がないことによる振り替え1チーム分含む。)

ブロック名	都道府県名	学校名	よみ	得点	本大会出場回数
1 関東	神奈川県	横浜南陵高等学校	よこはまなんりょう	166	4回目
2 九州・沖縄	熊本県	熊本聾学校	くまもとろう	163	7回目
3 中国・四国	鳥取県	境港総合技術高等学校	さかいみなとそうごうぎ じゅつ	159	6回目
4 中国・四国	岡山県	明誠学院高等学校	めいせいがくいん	158	2回目
5 中国・四国	鳥取県	鳥取聾学校	とっとりろう	157	5回目
6 中部	石川県	田鶴浜高等学校	たつるはま	157	8回目
7 中部	愛知県	桜花学園高等学校	おうかがくえん	157	2回目

【③合同チーム枠（1チーム）】

ブロック名	都道府県名	学校名	よみ	得点	本大会出場回数
1 中国・四国	愛媛県	済美高等学校 松山聾学校	さいび まつやまろう	155	4回目 3回目

【④初出場枠（1チーム）】※①・②・③を除きこれまで本大会に出場したことのない最上位チームを選出

ブロック名	都道府県名	学校名	よみ	得点	本大会出場回数
1 中部	石川県	金沢北陵高等学校	かなざわほくりょう	152	初出場

【⑤開催地枠（選出なし）】※②に鳥取県チームが含まれるため選出なし

ブロック名	都道府県名	学校名	よみ	得点	本大会出場回数
1 -	-	選出なし	-	-	-

【本大会の演技順】

順番	都道府県名	学校名	備考
1	石川県	金沢北陵高等学校	
2	愛媛県	済美高等学校・松山聾学校	選手宣誓
3	石川県	田鶴浜高等学校	
4	鳥取県	鳥取聾学校	
5	鳥取県	境港総合技術高等学校	
6	愛知県	桜花学園高等学校	
7	熊本県	熊本聾学校	
8	岡山県	明誠学院高等学校	
9	沖縄県	真和志高等学校	
10	愛知県	杏和高等学校	
11	埼玉県	坂戸ろう学園	
12	奈良県	奈良県立ろう学校	
13	青森県	青森聾学校	
14	鳥取県	鳥取城北高等学校	
15	神奈川県	横浜南陵高等学校	

第8回全国高校生手話パフォーマンス甲子園 参加申込みチーム一覧

別紙2

■参加申込 53チーム(54校)

ブロック名	チーム数	学校数	No.	都道府県	学校(チーム)名	よみ	※ 参加実績	備考
北海道・東北	3チーム	3校	1	北海道	室蘭栄高等学校	むろらんさかえ	2	
			2	青森県	青森山田高等学校	あおもりやまだ	2	
			3	青森県	青森聾学校	あおもりろう	初	
関東	10チーム	10校	4	茨城県	常総学院高等学校	じょうそうがくいん	初	初参加県
			5	埼玉県	坂戸ろう学園	さかどろうがくえん	2	
			6	千葉県	日出学園高等学校	ひのでがくえん	初	
			7	東京都	大泉桜高等学校	おおいずみさくら	8	
			8	東京都	正則学園高等学校	せいそくがくえん	初	
			9	東京都	足立東高等学校	あだちひがし	2	
			10	東京都	潤徳女子高等学校	じゅんとくじょし	5	
			11	東京都	豊南高等学校	ほうなん	7	
			12	東京都	クラーク記念国際高等学校東京キャンパス	くらーきねんこくさい	6	
			13	神奈川県	横浜南陵高等学校	よこはまなんりょう	6	
			中部	10チーム	10校	14	石川県	田鶴浜高等学校
15	石川県	金沢北陵高等学校				かなざわほくりょう	初	
16	福井県	啓新高等学校				けいしん	7	
17	山梨県	身延山高等学校				みのぶさん	8	
18	愛知県	岡崎東高等学校				おかざきひがし	6	
19	愛知県	修文女子高等学校				しゅうぶんじょし	2	
20	愛知県	菊華高等学校				きくか	初	
21	愛知県	桜花学園高等学校				おうかがくえん	7	
22	愛知県	杏和高等学校				きょうわ	7	
23	愛知県	古知野高等学校				こちの	2	
近畿	8チーム	8校	24	京都府	京都八幡高等学校南キャンパス	きょうとやわた	5	
			25	京都府	日星高等学校	にっせい	2	
			26	大阪府	扇町総合高等学校	おうぎまちそうごう	初	
			27	大阪府	昇陽高等学校	しょうよう	4	
			28	兵庫県	鳴尾高等学校	なるお	6	
			29	奈良県	奈良県立ろう学校	ならけんりつろう	8	
			30	奈良県	聖心学園中等教育学校	せいしんがくえん	6	
			31	和歌山県	橋本高等学校	はしもと	2	
中国・四国	14チーム	15校	32	鳥取県	鳥取城北高等学校	とっとりじょうほく	8	
			33	鳥取県	琴の浦高等特別支援学校	ことこのうら	4	
			34	鳥取県	青翔開智中学校・高等学校	せいしょうかいち	3	
			35	鳥取県	米子東高等学校	よなごひがし	4	
			36	鳥取県	境港総合技術高等学校	さかいみなとそうごうぎじゅつ	8	
			37	鳥取県	鳥取聾学校	とっとりろう	6	
			38	鳥取県	米子高等学校	よなご	4	
			39	岡山県	明誠学院高等学校	めいせいがくいん	3	
			40	岡山県	岡山県美作高等学校	おかやまけんみまさか	4	
			41	岡山県	津山高等学校	つやま	初	
			42	広島県	ノートルダム清心高等学校	のーとるだむせいしん	4	
			43	山口県	聖光高等学校	せいこう	初	
			44	香川県	尽誠学園高等学校	じんせいがくえん	3	
			45	愛媛県	松山聾学校	まつやまろう	3	合同チーム
九州・沖縄	8チーム	8校	46	福岡県	三井高等学校	みい	8	
			47	熊本県	熊本聾学校	くまもとろう	7	
			48	熊本県	高森高等学校	たかもり	初	
			49	大分県	大分東明高等学校	おおいたとうめい	8	
			50	鹿児島県	出水中央高等学校	いずみちゅうおう	初	初参加県
			51	沖縄県	向陽高等学校	こうよう	初	
			52	沖縄県	真和志高等学校	まわし	8	
			53	沖縄県	読谷高等学校	よみたん	初	

※参加実績欄 数字は参加回数(今大会含む)、「初」:初参加校

【申込み数】

チーム数	53
学校数	54
都道府県数	27

【参加実績内訳】

初参加校	13
過去参加校	41

ハンセン病療養所入所者から寄贈を受けた壺の展示オープニングセレモニーについて

令和3年8月20日
健康政策課

平成9年「山陰・夢みなと博覧会」開催時に里帰り事業の一環として、国立療養所「長島愛生園（岡山県）」入所者を招待した際に鳥取県に寄贈いただいた壺について、ハンセン病の歴史等を啓発するためこのたび、県庁内で常設展示を行うこととしました。

記

- 1 日 時 8月4日（水）午後1時30分から1時45分まで
- 2 場 所 県庁県民室（本庁舎1階）
- 3 内 容
 - ・壺の除幕（お披露目）
 - ・知事あいさつ
 - ・荒井玲子氏からのあいさつ
 - ・長島愛生園入所者からの感想
- 4 主な出席者
国立ハンセン病療養所長島愛生園入所者など ※リモートで参加
荒井玲子氏（元 長島と鳥取を結ぶ会代表、大山町在住）

長島愛生園の概要

全国に13箇所ある国立の療養所のうちの一つで、現在、同施設には、125人の入所者が療養・生活している。

所在地 岡山県瀬戸内市邑久町虫明 6539

設 立 昭和5年

寄贈を受けた壺について

- ・平成8年、らい予防法廃止を受けて西尾元知事が長島愛生園を訪問し、翌年境港市で開催される「山陰・夢みなと博覧会」に招待を約束。
- ・平成9年7月、山陰・夢みなと博覧会に長島愛生園の入所者8名が来県。二泊三日の期間中、燕趙園やわらべ館等を見学。
- ・長島愛生園には施設内のクラブ活動として「陶芸サークル」があり、来県された入所者の一人が同サークルに所属されており、西尾元知事への感謝の意を込め、後遺症で麻痺の残る手指で土をこね、ろくろを回すなど、備前焼の壺を自ら焼き上げ寄贈されたもの。



ハンセン病療養所入所者との県民交流事業の実施について

令和3年8月20日
健康政策課

ハンセン病人権問題への理解を深めるため、一般県民の参加を募り、国立ハンセン病療養所を訪問する「ハンセン病回復者との県民交流事業」を実施します。

なお、新型コロナウイルス感染症対応のため、例年より規模を縮小し、鳥取市出発のみとするとともに、本県、岡山県における感染状況によっては急きょ中止する場合があります。

1 事業概要

- (1) 実施日時 令和3年11月24日(水) 午後1時～4時45分(予定)
- (2) 訪問先 国立療養所長島愛生園、国立療養所邑久光明園
(岡山県瀬戸内市邑久町虫明)
- (3) 参加者の募集内容 全県で12名
- (4) 申込期限 令和3年10月29日(金)
- (5) 参加者の決定

参加者多数の場合は初めて訪問される方を優先し、それでも多数の場合は抽選の上決定する。

2 訪問内容(予定)

- (1) 人間回復の橋「邑久長島大橋」見学
※昭和63年5月9日に本州と長島を結ぶ橋として開通
- (2) 長島愛生園
 - ①歴史館展示室見学、ビデオ視聴
 - ②歴史回廊見学
 - ・収容棧橋(到着した患者が初めて島に上陸した場所)
 - ・回春寮(入所手続、消毒等を実施)
 - ・監房(逃走したり、秩序を守らない入所者を懲戒的に収監)
 - ・目白寮跡(歌人として有名な明石海人(あかしかいじん)氏が入所していた寮の跡地)
 - ③納骨堂お参り、焼香
 - ④入所者の講演会(体調により急きょ歴史館学芸員による継承講話に変更されることがある。)
- (3) 邑久光明園
納骨堂お参り、焼香

3 その他

- (1) 一昨年度参加者の感想(抜粋)
 - ・本物を知る、触れることの大切さを学んだ。
 - ・ある程度理解しているつもりでいたが、実際の声や現実を目の当たりにし、衝撃と感銘を受けた。現地で学習することの大切さを改めて感じるが多かった。
 - ・実際に目で見て、今まで感じていたことよりずっとずっと厳しい現実があり、胸がとてもしめつけられる思いだった。広く世の中の人々にハンセン病のこと、そして隔離されて生きてこられた方々のことを知ってもらいたいと思った。
- (2) これまでの実績
平成13年から実施、過去5年の参加状況(一般県民)
 - ・R元:44人、H30:53人、H29:56人、H28:47人、H27:45人 ※ R2はコロナのため中止

あるくと健康！うごく元気！キャンペーン～とっとり健康ポイント事業～（第2弾）の実施について

令和3年8月20日
健康政策課

県が策定している鳥取県健康づくり文化創造プランの理念である「健康づくり文化」の定着と「健康寿命」の延伸を目的として、県全体で健康意識の醸成や健康づくりに向けての行動変容を図るため実施している「あるくと健康！うごく元気！キャンペーン～とっとり健康ポイント事業～」について、今年度は年間を通じた息の長い活動ができるようキャンペーン期間を延長して実施します。第2弾では、ポイント付与の対象項目を追加し、県民の更なる健康習慣の維持・増進を目指します。

【事業概要】

- (1) 対象者 県内在住または勤務・就学している方
- (2) 事業実施主体 県（ウォーキング立県19のまちを歩こう事業実行委員会（NPO法人未来）に委託）
- (3) 実施期間及び内容

区分	① 第1弾（前半）	第2弾（後半）
キャンペーン期間	6月1日～8月31日（実施中）	9月1日～11月30日
キャンペーン内容	ウォーキングアプリを活用した <u>歩数限定のキャンペーン</u>	歩数以外の健康づくり活動も含めた <u>従来型のキャンペーン</u>
ポイント付与項目	・日々のウォーキングのみ	・日々のウォーキング ・健診受診 ・②野菜の摂取 ・スポーツ（ジムやスポーツ練習） ・日常の運動 ・地域・ボランティア活動 ・スポーツ大会・ウォーキング大会参加 ・健康づくりイベントへの参加 ・②第1弾に参加した者にはボーナスポイントを付与
ポイントの報告	・ウォーキングアプリにより自動集計	・アプリによる参加者は、日々の歩数が自動集計され、歩数以外の項目は参加者が専用Webページにて入力することで集計 ・アプリ以外の参加者は、報告用紙をメール、ファクシミリ又は郵送で事務局へ報告
特典	・毎月、平均6,000歩/日以上歩いた者の中から抽選で6名に景品を謹呈 ・参加賞プレゼント（景品当選者を除く200名）	・対象期間内の記録を報告した者のうち、200ポイント以上を獲得した者の中から、抽選で500名に景品を贈呈（マッサージチェア、空気清浄機、電気圧力鍋等地元企業からの協賛品など） ・対象期間内の記録を報告した者に参加賞をプレゼント（景品当選者を除く）
その他	・アプリ内においてもポイントに応じて応募可能な鳥取県の特産品が期間限定で登場	・参加者にアンケート調査を実施し、実施前後の行動変容を把握

<昨年度実施状況>

- 実施期間：令和2年10月1日～12月31日（3か月間）
- 参加状況

区分	参加人数	性別			年齢									
		男	女	未回答	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	未回答
R2年度	1,958	803	1,134	21	26	184	285	460	407	291	176	68	1	60
R1年度	1,295	474	778	43	27	74	138	216	238	229	204	103	8	58